

2017年1月10日

第2回ビッグデータ人間工学勉強会（関東）のお知らせ

日本人間工学会

ビッグデータ人間工学研究部会

部会長 新家 敦

日本人間工学会 ビッグデータ人間工学研究部会では、2月23日に「人間工学×ビッグデータ」のテーマで第2回勉強会を開催します。実践的な事例をご紹介します。それをもとにディスカッションする予定です。部会員でなくても参加できますので、興味のある方はぜひ参加ください。

日 時 : 2017年2月23日（木）

15:30 受付開始、 16:00 開始 ~18:30 終了

場 所 : 芝浦工業大学（芝浦キャンパス）3階 301教室

アクセス : JR 田町駅から徒歩3分

<http://www.shibaura-it.ac.jp/access/shibaura.html>

定 員 : 30名程度

参加費 : 無料（メールにて事前申し込み）

=== 内容 ===

■講演1

「ビジネスユースにおけるデザイン」

日本アイ・ビー・エム 岩崎 竜矢

■講演2

「自動運転とドライブレコーダー」

神奈川大学 堀野 定雄

■講演3

「AI×IoT」クラウドで実現する新しい家電インタフェースの世界

シャープ 上田 徹

== 参加申し込み ==

連絡はメールにて、事務局 [shiny@shimadzu.co.jp](mailto:shiny@shimadzu.co.jp) 宛てご連絡ください。

〆切 : 2017年2月20日 17時00分まで。

<メールタイトルを下記としてください>

「第2回ビッグデータ人間工学勉強会 参加希望」

<本文に以下記入ください>

- ・ 氏名
- ・ 所属
- ・ 連絡先メールアドレス
- ・ 日本人間工学会 ビッグデータ人間工学研究部会 部会員区分  
(部会員 | 部会員でないが学会会員 | 非会員で一般 | 非会員で学生)

<受付連絡について>

受付後、折り返しメールにて連絡いたします。

== 内容詳細 ==

■講演 1 (30 分)

「ビジネスユースにおけるデザイン」

日本アイ・ビー・エム Global Business Services 金融部門

アドバイザーアーキテクト 岩崎 竜矢

事業内で用いられる IT システムは、コンシューマで用いられるほどデザインは洗練されていないところがまだまだ多い。

筆者はビッグデータを扱う金融系のシステムアーキテクトだが、感性（アフェクティブ）の効用に興味を持っている。この講演では、事業内システムのデザインへの問題提起と現実における障害、解決に向けた観点について述べる。課題の現状と将来に向けての戦略について、一緒に考えていきたい。

■講演 2 (30 分)

「自動運転とドライブレコーダー」

神奈川大学 工学研究所客員研究員 堀野 定雄

東京オリパラ 2020 実用化を目指し、日本政府関係筋は自動運転開発に意欲的だ。しかし、NHTSA 提案の自動運転定義のレベル 3 は人間特性を無視、制御工学者の独善的間違いと判る。自動運転車と非自動運転車の混合交通環境下で事故は不可避、従って、自動運転車の技術検証と非自動運転車の冤罪防止目的で後付ドライブレコーダーは不可欠と提言していた。

折しも 2016-5 フロリダ州でテスラー社「オートパイロット」がドライバーのシステム過信が原因と見られる死亡事故を起こした。本件事故を検証し自動運転のあるべき姿を論じる。

■講演 3 (30 分)

「AI x IoT」 クラウドで実現する新しい家電インタフェースの世界

シャープ株式会社 IoT クラウド事業部 第 1 サービス開発部 部長 上田 徹

近年、モノのインターネット (IoT) の展開が加速している。家庭にも PC やスマートフォンだけでなく、今までネットワーク接続されていない機器がクラウドに接続され、AI 技術を付加されてインテリジェントになっていく。

本講演では、家電がクラウドに接続され付加価値を上げるとともに、音声対話による新たなインタフェースを導入した事例をご紹介します。今後の IoT における家電の役割を議論させていただきます。

■ディスカッション (60 分)

== 問い合わせ先 ==

島津ビジネスシステムズ内 日本人間工学会 ビッグデータ人間工学研究部会

事務局兼部会長:新家 敦 (しんや あつし) 島津ビジネスシステムズ

[shiny@shimadzu.co.jp](mailto:shiny@shimadzu.co.jp)

担当幹事:倉持 淳子 (くらもち あつこ) シャープ

[kuramochi.atsuko@sharp.co.jp](mailto:kuramochi.atsuko@sharp.co.jp)

以上